

「インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し」等に関するアンケート結果(2015～2020年度)

(対象：正会員・準会員・特例会員189行、単位：件、百万円)

1. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し件数・金額について

時 期	個人顧客		法人顧客	
	件数	金額	件数	金額
2015年度	1,105	1,249	57	459
2016年度	578	710	57	250
2017年度	242	421	34	271
2018年度	221	382	9	14
2019年度	1,629	1,734	15	35
2020年度	1,295	1,466	28	33

2. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について【個人顧客】

時 期	対応方針 決定済件数 (①)	うち補償件数 (②)	補償率 (②÷①)
2015年度	1088	1069	98.3%
2016年度	568	527	92.8%
2017年度	240	216	90.0%
2018年度	214	205	95.8%
2019年度	1623	1606	99.0%
2020年度	1,247	1190	95.4%

(注 1) アンケート結果は、自行のお客さま(預金者)からの申出があり、当該口座を確認したところ、本人の意思によらずに、当該口座の預金が不正に移動された等、本人以外による預金等の不正な払戻しが発生しており、資金移動後、振込資金がすでに引出されるなど被害者に返還できない件数・金額を計上(配偶者や親族等による払戻し、認証情報の不正取得によるインターネット・バンキングの不正申込を起因とした事案を除く)。

(注 2) 「時期」とは当該事案について、預金等の払戻しが発生した時期。

(注 3) 「件数」は、原則として預金名義人単位。「2.」の「対応方針決定済件数」は、「1.」の「件数」の内訳。

(注 4) 「2.」は、個人のお客様に係る件数等。

(注 5) 2014年度以降の計数から、特例会員の計数を含めて集計している。

(注 6) 金融機関が各期に発生した被害を調査し対応方針を決定するまでには一定の時間を要するため、「対応方針決定済件数」、「補償件数」および「補償率」は修正の可能性がある。

「インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し」等に関するアンケート結果(2021年度～)

(対象：正会員・準会員・特例会員189行、単位：件、百万円)

1. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し件数・金額について(図1)

時 期	個人顧客		法人顧客	
	件数	金額	件数	金額
2021年度	238	647	10	106
2021年4月～6月	30	107	3	31
2021年7月～9月	128	174	6	64
2021年10月～12月	41	257	0	0
2022年1月～3月	39	109	1	11
2022年度	1,606	2,171	18	60
2022年4月～6月	81	199	2	1
2022年7月～9月	651	742	3	4
2022年10月～12月	260	384	2	9
2023年1月～3月	614	846	11	45
2023年度	4,978	8,335	52	150
2023年4月～6月	1,650	2,013	24	62
2023年7月～9月	1,447	2,589	12	49
2023年10月～12月	944	2,389	3	23
2024年1月～3月	937	1,344	13	15
2024年度	2,562	6,106	38	489
2024年4月～6月	663	1,963	6	36
2024年7月～9月	1,054	2,361	10	78
2024年10月～12月	845	1,782	22	375
2025年1月～3月				

2. インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について【個人顧客】(図2)

時 期	対応方針 決定済件数 (①)	うち補償件数 (②)	補償率 (②÷①)
2021年度	235	201	85.5%
2021年4月～6月	30	21	70.0%
2021年7月～9月	126	118	93.7%
2021年10月～12月	41	30	73.2%
2022年1月～3月	38	32	84.2%
2022年度	1,447	1,374	95.0%
2022年4月～6月	76	63	82.9%
2022年7月～9月	634	618	97.5%
2022年10月～12月	245	223	91.0%
2023年1月～3月	492	470	95.5%
2023年度	4,844	4,618	95.3%
2023年4月～6月	1,565	1,517	96.9%
2023年7月～9月	1,421	1,360	95.7%
2023年10月～12月	933	888	95.2%
2024年1月～3月	925	853	92.2%
2024年度	2,044	1,801	88.1%
2024年4月～6月	626	524	83.7%
2024年7月～9月	906	813	89.7%
2024年10月～12月	512	464	90.6%
2025年1月～3月			

(注 1) アンケート結果は、自行のお客さま(預金者)からの申出があり、当該口座を確認したところ、本人の意思によらずに、当該口座の預金が多正に移動された等、本人以外による預金等の不正な払戻しが発生しており、資金移動後、振込資金がすでに引出されるなど被害者に返還できない件数・金額を計上(配偶者や親族等による払戻し、認証情報の不正取得によるインターネット・バンキングの不正申込を起因とした事案を除く)。

(注 2) 「時期」とは、当該事案について、預金等の払戻しが発生した時期。

(注 3) 「件数」は、原則として預金名義人単位。「2.」の「対応方針決定済件数」は、「1.」の「件数」の内訳。

(注 4) 「2.」は、個人のお客さまに係る件数等。

(注 5) 2014年度以降の計数から、特例会員の計数を含めて集計している。

(注 6) 金融機関が各期に発生した被害を調査し対応方針を決定するまでには一定の時間を要するため、「対応方針決定済件数」、「補償件数」および「補償率」は修正の可能性がある。

図1: インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し件数・金額について

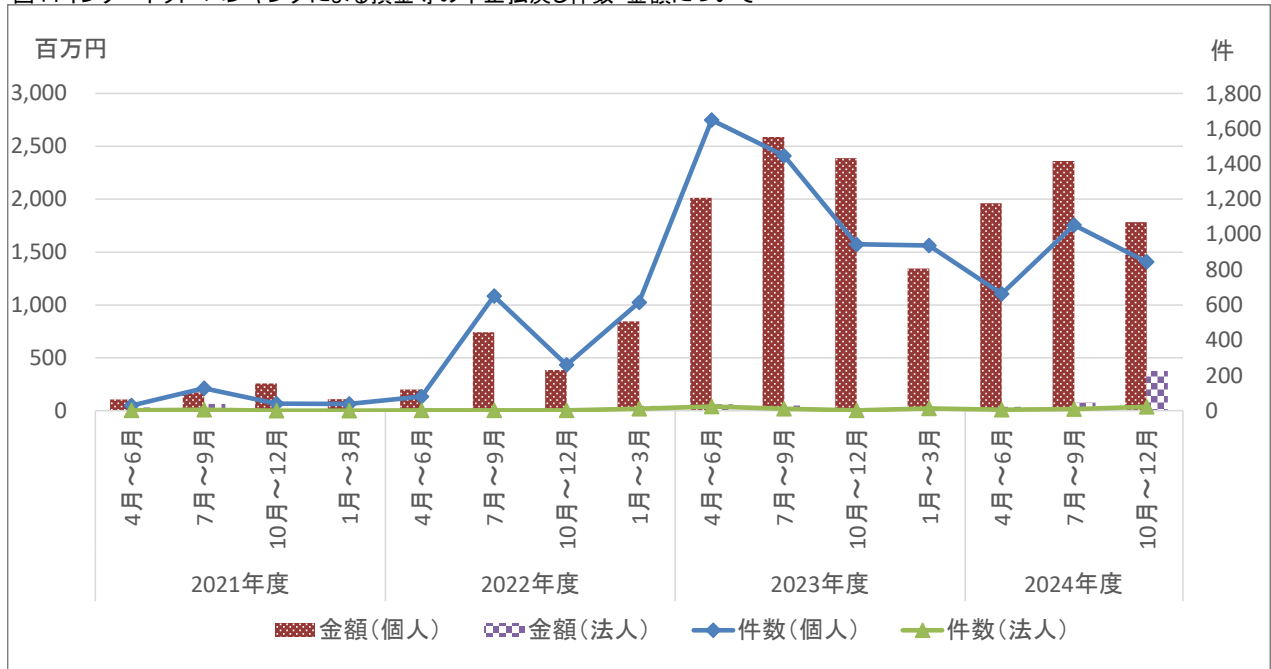
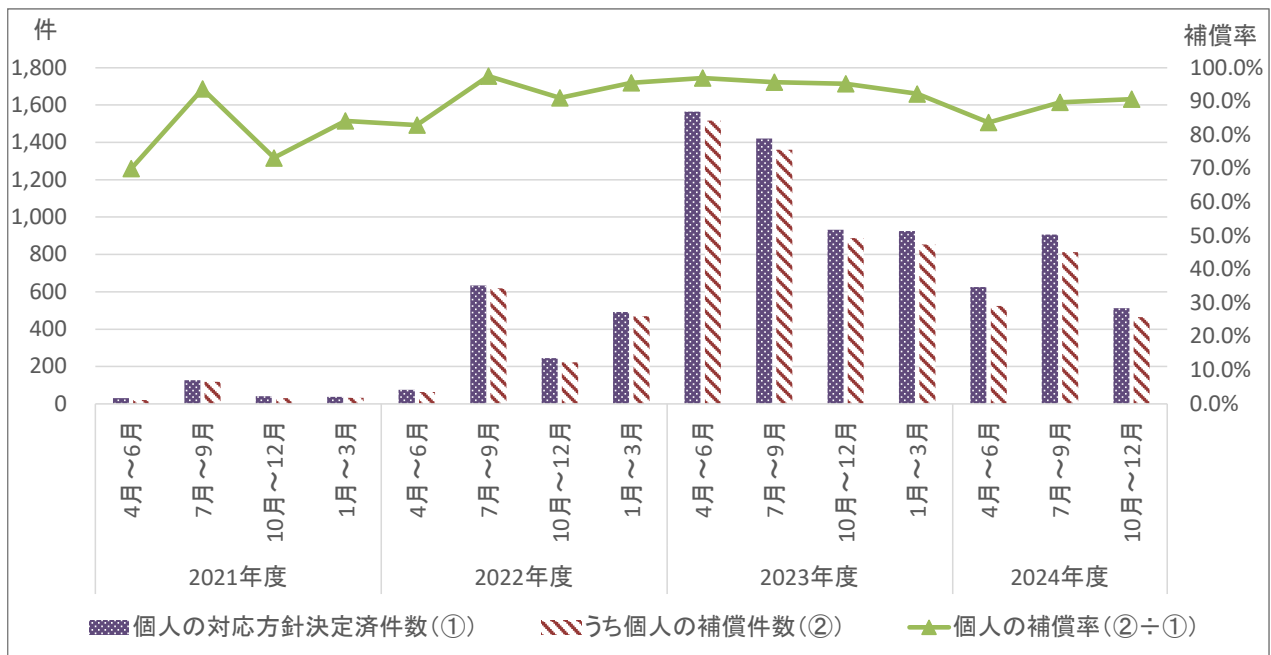


図2: インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について(個人のみ)



以上